

県内商工会の地域貢献事業紹介

藤里町商工会(県北地区)

事業名 「藤里町お買い得商品券」発行事業

1 事業の内容

「藤里町お買い得商品券」発行事業は、円安による物価上昇や消費税といった消費者を取り巻く生活不安に対し、町外への消費購買力の流出防止と流出購買力の町内回帰を図るとともに、町内の潜在購買力を喚起し地元購買を促進させることで地元経済の活性化と再生、消費生活の安定に繋げることを目的に実施しております。

本事業の周知については、新聞広告、ポスター掲示、町広報誌掲載、のぼり旗設置のほかに、町内各地区への出張販売を実施し、町民への周知、高齢世帯への利用促進に努めました。

また、商品券利用者に対し、各加盟店でも粗品プレゼントや売上値引きなど独自のサービスを実施しており、商品券との相乗効果による集客促進が図れるよう個店でも努力していただいております。

2 事業の効果

本事業は、町民からの取り扱い要望も多いことから町内商工業者の半数近くが加盟しているほか、市日会(朝市)からも加盟いただくなど関心は高く、加盟店からは、「売上増加に繋がっている」「新規の顧客が増えた」といった喜びの声をいただいております。

また、消費者の本商品券の利用内容を見てみると、小売業に限らず自動車整備業、建設業、飲食業、理美容業その他と様々な業種で幅広く利用されており、町内事業所にとって大変有効な事業となっています。



白神八峰商工会(県北地区)

事業名 商品券発行による地域経済活性化事業

1 事業の内容

「八峰町プレミアム付商品券」事業は地元経済の活性化に繋げることを目的として実施し、今回で第7弾となりました。

商品券を使用できる加盟店は115店舗で、今回初めて商品券の販売促進及び販売協力店が自店での利用促進により「売上増加」に繋がってもらおうと販売協力店を募集いたしました。商品券販売協力店用の「赤のノボリ」と商品券取扱加盟店用「緑のノボリ」を作成し、一目で販売店、加盟店であることが分かるように消費者にアピールしました。また事前に購入希望者を確認することで重複販売等のミスを防止し、ニーズを把握して販売するために、今回初めて予約販売も行いました。これからは購買流出防止、地域活性化のため、「元気な町八峰」を合言葉に頑張っていきたいと思っております。

2 事業の効果

今回初めて募集した商品券の販売協力店については、前回の3倍の16事業所になり商品券購入の利便性の向上と商品券のPRに繋がりました。予約販売では、販売日前日まで予約を受け付けたところ、半分ほどの予約がありました。ぶなちゃんスタンプ会では、利用期間にあわせて、スタンプ券2倍サービスをおこない、商品券を同会加盟店の売り上げアップと地域経済の活性化に繋げようと独自のサービスを実施しました。また他店舗でも独自の商品券利用に伴うサービスを展開しました。これからは町から支援して頂きながら地域経済活性化の為、継続していければと思います。



東成瀬村商工会(県南地区)

事業名 復興支援事業・地域間交流事業 仙人郷まつり2014 ~おもてなしの宿 短期宿泊&交流イベント~

1 事業の内容

宮城県名取市を中心とした被災地の方々を対象に、東成瀬村で一泊二日の短期宿泊により心身ともにリフレッシュしていただくため、初日は大自然にふれマイナスイオンシャワーを浴び、ゆつくりと温泉に入り、東成瀬村の郷土料理を堪能しながら村民との会話を通じて心のケアを図りました。

また、同時に復興支援イベントとして、ゆりあげ港朝市(名取市)、うつくしま復興PR隊(福島県よさこいチーム)をお招きし、秋田県内のご当地グルメ、東成瀬村の特産品販売、県内のよさこいチームの演舞、太鼓団体の演奏などを通じて被災地との交流を図るとともに、村外へ「東成瀬村」を広くPRすることで交流人口の増加、地域活性化に寄与することを目的に「仙人郷まつり」を開催しました。

2 事業の効果

東日本大震災から約4年経った今も、被災者の方々は仮設住宅での生活を余儀なくされております。時が経つにつれ地震の恐怖、被災者の悲痛な思い、防災意識は薄れつつある中、イベントを通して、被災された方々の思いを伝え、復興への意識を双方で共有する機会をつくることになりました。「仙人郷まつり」は、天候にも恵まれ約2千人の来場者を得て盛会裡に開催され、東成瀬村の素晴らしさを体感していただくとともに、少しでも復興に向けた元気の素になり、東北の元気をここ「東成瀬村」から発信できたと確信しております。

